

ご存じですか？

あなたの地区の 民生委員・児童委員

【問い合わせ先】福祉事務所 社会福祉班 ☎53-3117

「民生委員・児童委員」とは？

民生委員・児童委員は、厚生労働大臣から委嘱され、地域住民の皆さんの身近な相談相手として、福祉に関するさまざまな問題の解決に向けてお手伝いをするボランティアです。委員の一人ひとりが守秘義務を遵守し、地域に根差した活動を通じて、皆さんが安心して暮らせるようサポートします。

また、すべての民生委員は児童委員を兼ねており、子どもたちが健やかに成長できる環境づくりにも貢献しています。

「主任児童委員」もいます

主任児童委員は、児童福祉に関する事項を専門的に担当しており、区域担当の民生委員・児童委員と連携しながら、子どもや子育てに関する支援活動を専門的にを行っています。学校や児童相談所など、関係機関との連絡調整役も担っており、地域全体で子どもたちを支える体制づくりに力を入れています。

民生委員・児童委員はどうやって決まるの？

民生委員・児童委員は、その地域の住民の中から、人格穏健で識見高く、社会福祉に熱意のある方を香美市に推薦していただき、市長（市の推薦会）からの推薦で県の社会福祉審議会の意見を聞き、厚生労働大臣が委嘱します。任期は3年間で、全国一斉に改選が行われます。

昨年12月1日に全国一斉改選があり、

新たな民生委員・児童委員が活動をスタートしました！



▲ 退任式・就任式の様子

香美市では、12月8日に香北基幹集落センターで、長年地域のためにご尽力いただいた委員の方々の退任式と、新任・再任で委嘱された委員の方々の就任式が執り行われました。

※ 任期は、令和7年12月1日～令和10年11月30日です。

※ 各地区の委員は、24・25ページに掲載しています。

民生委員・児童委員は、地域の方々とともに支え合い、安心して暮らせる地域づくりを目指しています。お困りごとや気になることがありましたら、お気軽に民生委員・児童委員にご相談ください。皆さんのご理解とご協力をお願いいたします。

【民生委員・児童委員の主な活動】

- 地域住民の相談・対応
- 地域の子どもや高齢者、障害者等の見守り活動
- 地域住民と関係機関（行政等）とのつなぎ役
- 各種研修会への参加
- 証明事務
- 定例（月1回）の会開催
- 社会福祉協議会が管理する「要援護者安心安全ネットワーク台帳」の更新作業（年1回）への協力
- 敬老の日お祝い行事／歳末たすけあい運動（おせち料理、お菓子、配分金等の配付） など

土佐山田地区の歳末たすけあい運動ではおせち料理を作って配付しています。



南海トラフ地震に備え、広域避難に関する協定を締結しました

12月22日に高知県庁で、南海トラフ地震発生時の広域避難に関する協定が締結されました。協定には高知県知事、高知工科大学長、高知県教育長、高知市長、香南市長、香美市長が署名し、県を挙げた防災対策強化への強い決意が示されました。

南海トラフ地震発生時には、高知市と香南市で避難所の不足が懸念されています。この課題に対し、香美市が重要な受け入れ拠点となるべく、香美市内の高知工科大学、県立林業大学校、森林研修センター情報交流館、産業構造改善支援センター、森林技術センター、香北青少年の家が広域避難所として指定され、最大約4100人規模の避難者を受け入れることが可能となります。

香美市は、高知県全体の防災力を高めるうえで、とても重要な役割を担います。市民の皆さんには、この広域避難の趣旨をご理解いただき、いざという時には避難者への温かいご支援とご協力をお願いいたします。今後はこの協定に基づき、訓練などを通じて関係機関が連携を深め、万全の備えを進めてまいります。



▲ 協定の締結にあたり、一堂に会した関係者の皆さん

「元気スープコンテスト」結果発表！

連続テレビ小説「あんぱん」の放送をきっかけに、やなせ先生が20年以上朝食に飲んでいた「特製野菜スープ」に着目し、保育園や小中学校での食育活動をはじめ、市内でのイベントなどで野菜摂取等の啓発活動に取り組んできました。

その取組の一環で、心も体も元気になれるようなスープのレシピを募集し、学生の部で42点と一般の部で3点の応募がありました！審査結果は次のとおりです。

最優秀賞

栄養満点！元気が出るで賞

「元気100倍！ニラと生姜の春雨スープ」
(山田高2年 中屋咲麗さん)



優秀賞

香美市の素材がたっぷりで賞

「にらと薬味三姉妹スープ」(山田小3年 あんぱん大好き長女さん)

優秀賞

きうめく愛のスープで賞

「愛と勇気のおいしいスープ」(山田高2年 にゃんさん)

市長賞

夏バテふっ飛ばすで賞

「夏バテ、バイバイ！ニラスープ」(香長小5年 小谷来叶さん)

入賞

- ・地元農産物がたっぷりで賞「柚子こしょう香る特産物卵スープ」(大板中1年 Akitomoさん)
- ・山の恵みがたっぷりで賞「お手軽簡単！イタドリと椎茸の柚子酸辣湯」(一般 佐竹耕誠さん)
- ・朝ごはんにピッタリスープで賞「オートミール入りきゅうりとなすのスープ」(山田小4年・6年 ゆのゆあさん)
- ・愛と勇気の物語で賞「苦手をこくふくスープ」(香長小5年 森本創介さん)
- ・ほっこりあったまると賞「元気百倍ジンジャーカレースープ」(大板中1年 あおいさん)

やなせスタジオ賞

リズミカルネーム賞

「やっこだんごスープ」(香長小5年 田村大武さん)

特製野菜スープを実際に作り、やなせ先生と召し上がっていた「やなせスタジオ」越尾正子社長にも特別に審査していただきました♪

入賞者の表彰式は、2月14日開催の「よってたかって生涯学習フォーラム」(裏表紙参照)内の健康推進課ブースで11時45分からは行います。応募作品の展示もありますので、ぜひお越しください♪また応募いただいたレシピは、今後、レシピ集にまとめ、給食メニューへの活用など、地域での食育の啓発活動に活用させていただく予定です。

1次審査

香美市食育推進庁内検討委員会の委員がレシピを書類選考しました。どのレシピも美味しそうで工夫があり、選考に頭を悩ませていました。



2次審査

1次審査で選考されたレシピをもとに、香美市食生活改善推進員(ヘルスメイト)が実際に調理し、香美市食育推進協議会の委員の皆さんに試食してもらいました。



具材はニラ・生姜・人参・豚ひき肉・コーン・春雨を使用し、味付けは鶏がらスープ・醤油・味噌、風味づけにごま油・水溶性片栗粉でとろみをつけたスープです。審査員からは「特産のニラと生姜が効いていて元気が出そう」「具だくさんで満足感がある」など好評でした。

● 受賞者 中屋咲麗さんのコメント

香美市といえばニラかなと思い、ニラを使った春雨スープを作ろうと思いました。有名なので、生姜も入れました。味噌を隠し味として加えることがポイントです。ニラと生姜は、どちらも体を温めて血行を促進する効果があり、夏場にクーラーで冷えた体にも良いし、もちろん寒い冬には最高の一品になります。ほかに、免疫力アップや疲労回復が期待されます。チューブ以外で食べる生姜が苦手な私でも、おいしく食べることができたので、生姜が苦手な人にもぜひ食べてほしいです！

● 越尾社長のコメント

選んだ一番の理由は「うちはやっこネギ農家なので、ネギが主役になるスープを作れないかと考えた」というポイントです。やなせ先生と生活していて、発想の原点は特別なものではなく、目の



前のものを工夫してみんなに喜んでもらえるものを作り出すことなんだと会得していましたので、これがまさに発想の原点だと思って選びました。「やっこだんご」というリズムも良いですね。